
B-EN-GタイとICSがインドネシアにおけるERP拡販で協業 ～インフラの構築からERP導入までワンストップで提供～

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区大手町、取締役社長:石田壽典、以下 B-EN-G)のタイ国の現地法人 Toyo Business Engineering Thailand, Co., Ltd.(マネージングディレクター:平川 貴士、以下 B-EN-G タイ)と、PT.INDONUSA COMPUTER SYSTEM(ピーティ インドヌサ コンピュータ システム、CEO : 伊藤 為夫、以下 ICS)は、B-EN-G が提供する生産・販売・原価管理パッケージの「MCFrame」と、海外拠点向けグローバルERPパッケージの「A.S.I.A.」に関するビジネスパートナー契約を締結し、インドネシア国内における製造業のお客様に向けた両製品の拡販で協業していくことを発表いたします。

ここ数年間の安定した政治・社会情勢を背景に、経済成長が続いているインドネシアへの注目度が高まっています。インドネシアにとって、日本は輸出入の両面で経済連携協定を締結するほど、最大貿易国のひとつであり、逆に日本にとってインドネシアは重要なエネルギー供給国でもあり、ASEAN 域内で最大の海外直接投資国となっています。昨年、新しくインドネシアに進出した日系企業は、1300 社以上とも言われています。そのため、いち早く経営基盤を支えるための IT の活用ニーズが高まり、日系企業の海外現地法人のお客様のシステム化要件に応えるタイムリーなサービスの提供は急務となっています。

ICS は、インドネシアで 20 年以上、日系企業へのシステムサポート事業を展開しており、主に海外に進出される日系企業のためにシステムに関するコンサルティングからシステムインテグレーション、インフラの構築・運用・保守サービスまで、総合的に提供しています。今回、B-EN-G の「MCFrame」と「A.S.I.A.」をソリューションに加えることにより、ICS はインドネシア国内でインフラの構築から生産、販売、在庫、会計管理のシステム導入が可能となり、B-EN-G グループ及びICS のノウハウとリソースを最大限に活用した高品質のサービスをワンストップで提供することができます。

国内及び海外の製造拠点は、「MCFrame」、海外販社では「A.S.I.A.」で、生産管理から会計管理までグローバルに展開することができます。データ共有するためのアダプタは標準装備されている為、両製品はシームレスな連携が可能です。また、海外拠点の規模、役割、グローバル統合レベルや、企業により異なる拠点管理方針(現地主義等)など、様々な企業のグローバル管理ニーズに合った最適なシステムを選択できる幅広い製品とサービスを揃えています。

B-EN-G の持つ海外での ERP ソリューション導入ノウハウと、ICS の持つインドネシア及び ASEAN 域内でのインフラからシステム導入ノウハウを組み合わせることにより、お客様は海外拠点においてもトータルで信頼性の高い基幹系システムの構築が可能となります。

以上

■ ■ MCFRAME について [<http://www.mcframe.com>]

「MCFRAME」は、日本の製造業のお客様に求められるきめ細かな管理に対応し、各種機能を備える生産管理、販売管理、原価管理システムです。「MCFRAME」の特徴は、豊富な標準機能と、コアコンピタンスにつながる各社固有の業務プロセスに、柔軟かつ効率的に追従できるフレームワーク構造です。「MCFRAME」の大きな特長であるこのような高機能と柔軟性・拡張性を高く評価いただき、製造業を中心に現在、2012年9月末現在で300社を超えるお客様にご採用いただいております。多言語対応しており、ここ数年は、中国、タイを始めとするアジア各国に進出する日系企業様向けのグローバルなシステムの構築にもご採用いただいております。

■ ■ A.S.I.A. について [<http://www.to-be.asia>]

「A.S.I.A. (エイジア)」は、日本企業の商習慣に立脚しながら、グローバルでの経営管理をサポートする日本発のグローバル ERP パッケージです。世界各地で稼動する為に必要となる多言語、多通貨、多拠点機能を持ち、会計から販売、購買、在庫といった幅広い業務に対応する多彩な機能モジュールを備えています。カンパニー別やビジネスユニット別などでの業績管理にも対応し、日本本社から海外拠点の状況をリアルタイムに把握できるため、グローバルグループ経営のための強力なインフラとして活用する事が可能です。A.S.I.A.は、1996年のVer.1.0販売開始から、日本をはじめとするアジア各国の様々なお客様に導入され、世界20の国と地域に270法人、2800ユーザーにご利用いただいております。

■ ■ PT.INDONUSA COMPUTER SYSTEM について [<http://ics.co.id>]

ICSは、インドネシアで20年以上、日系企業へのシステムサポート事業を展開しており、主に海外に進出される日系企業のためにシステムに関するコンサルティングからシステムインテグレーション、インフラの構築・運用・保守サービスまで、総合的に提供しています。インドネシアは文化的に日本と異なる部分も多く、システムを稼働させる上で技術的なことに加えてユーザーの意識改革や合意形成にも関与した取り組みが必要になってきます。弊社はインドネシアに精通した日本人IT技術者によるコンサルティングやシステム導入支援を行っています。

ICSの詳細は <http://www.to-be.asia> をご覧ください。

■ ■ Toyo Business Engineering (Thailand) Co., Ltd. について [<http://www.to-be.co.jp/bth>]

Toyo Business Engineering (Thailand) Co., Ltd. (B-EN-G タイ)は製造業を中心に運輸・通信・金融・各種サービス業等幅広い業種にわたり、コンサルティングから、システム構築、運用・保守まで一貫したサービスをご提供し、お客様のビジネス革新を支援しております。変革の時代にあって、お客様の革新ニーズに応えるべく、常に新しいビジネスモデルの構築に努めるとともに、先端技術の評価、導入を通して、ご提供サービス内容の向上に努めてまいります。

B-EN-G タイの詳細は <http://www.to-be.co.jp/bth> をご覧ください。

【当報道に関してのお問い合わせ窓口】

・東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 業務管理本部 広報 猪野 肇
電話:03-3510-1615 / E-mail:kouhou@it.to-be.co.jp

【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

・東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 プロダクト事業本部 営業本部
電話:03-3510-1596 / E-mail: sales-asia@it.to-be.co.jp

*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。